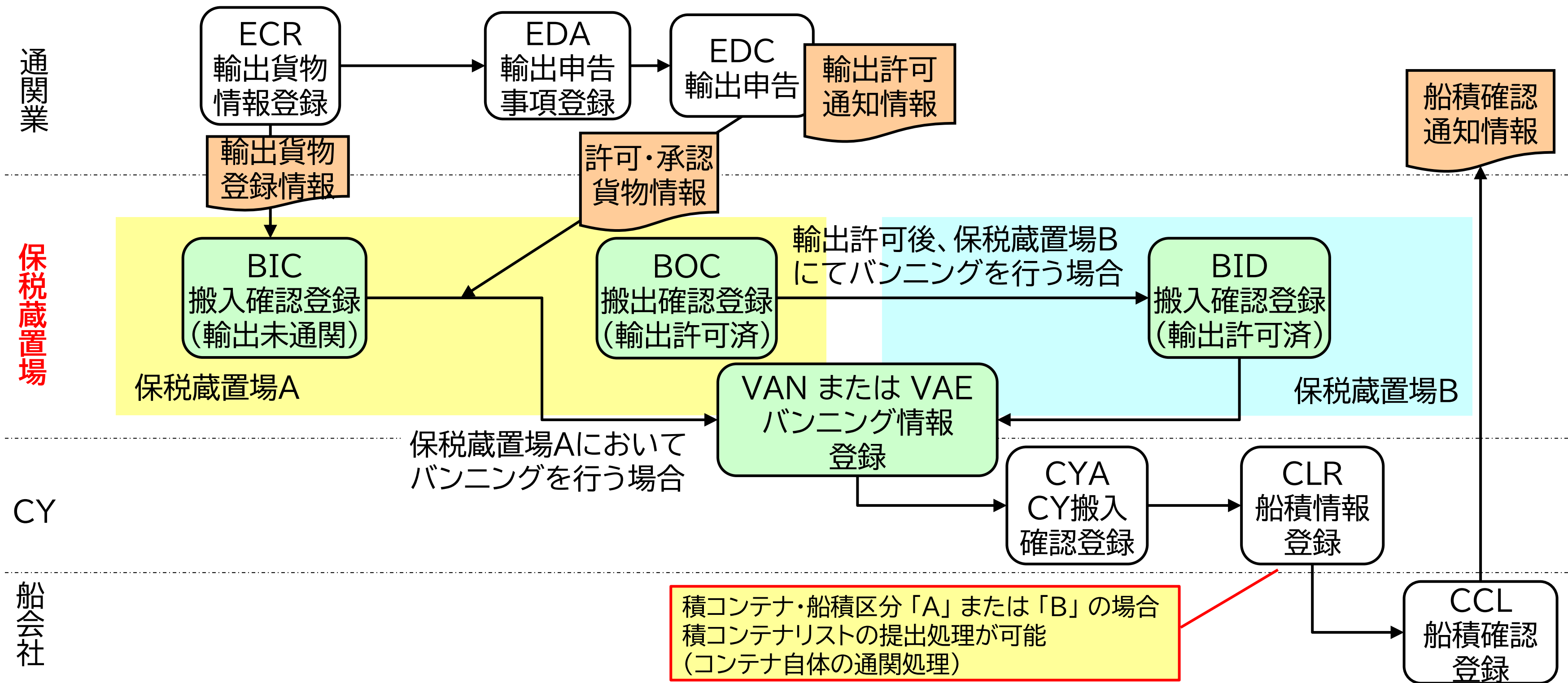


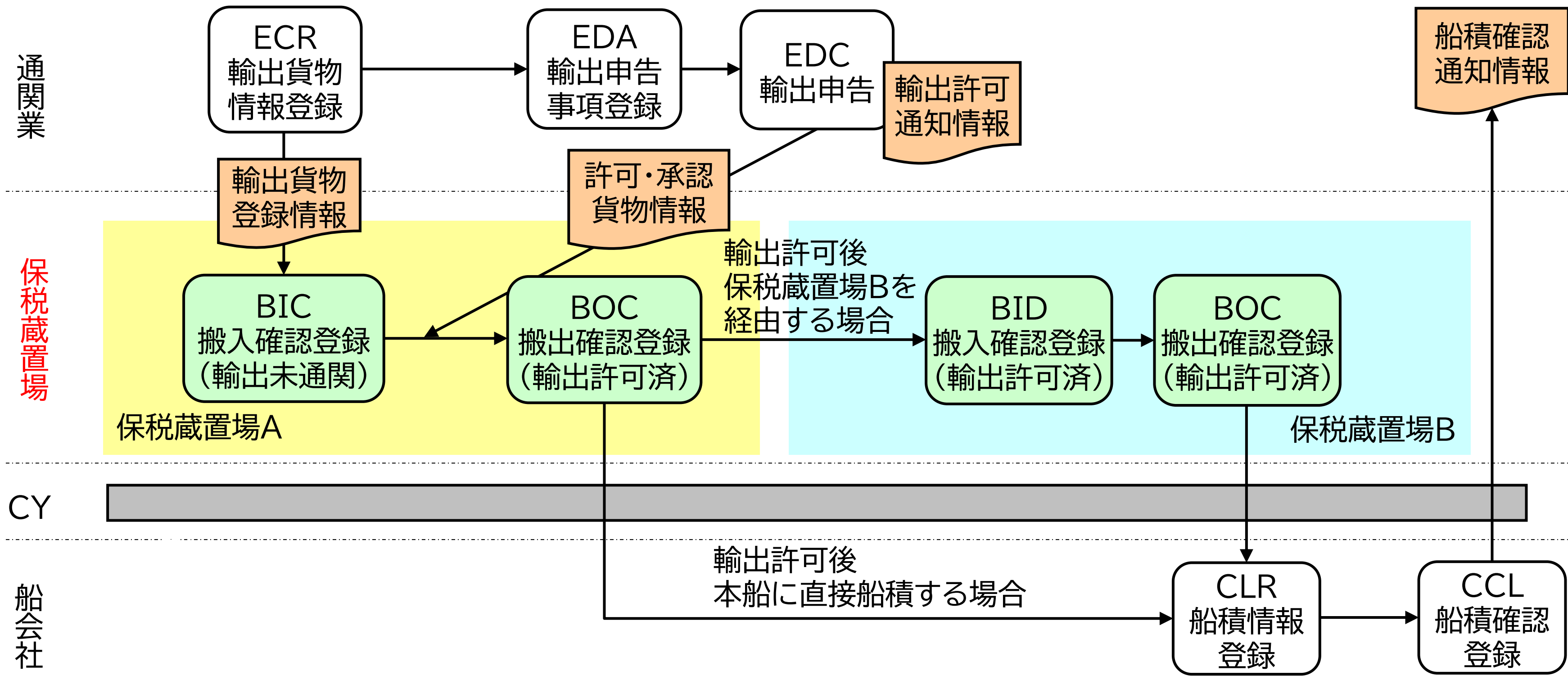
輸出貨物業務（保稅蔵置場）

輸出業務フロー(輸出コンテナ貨物)

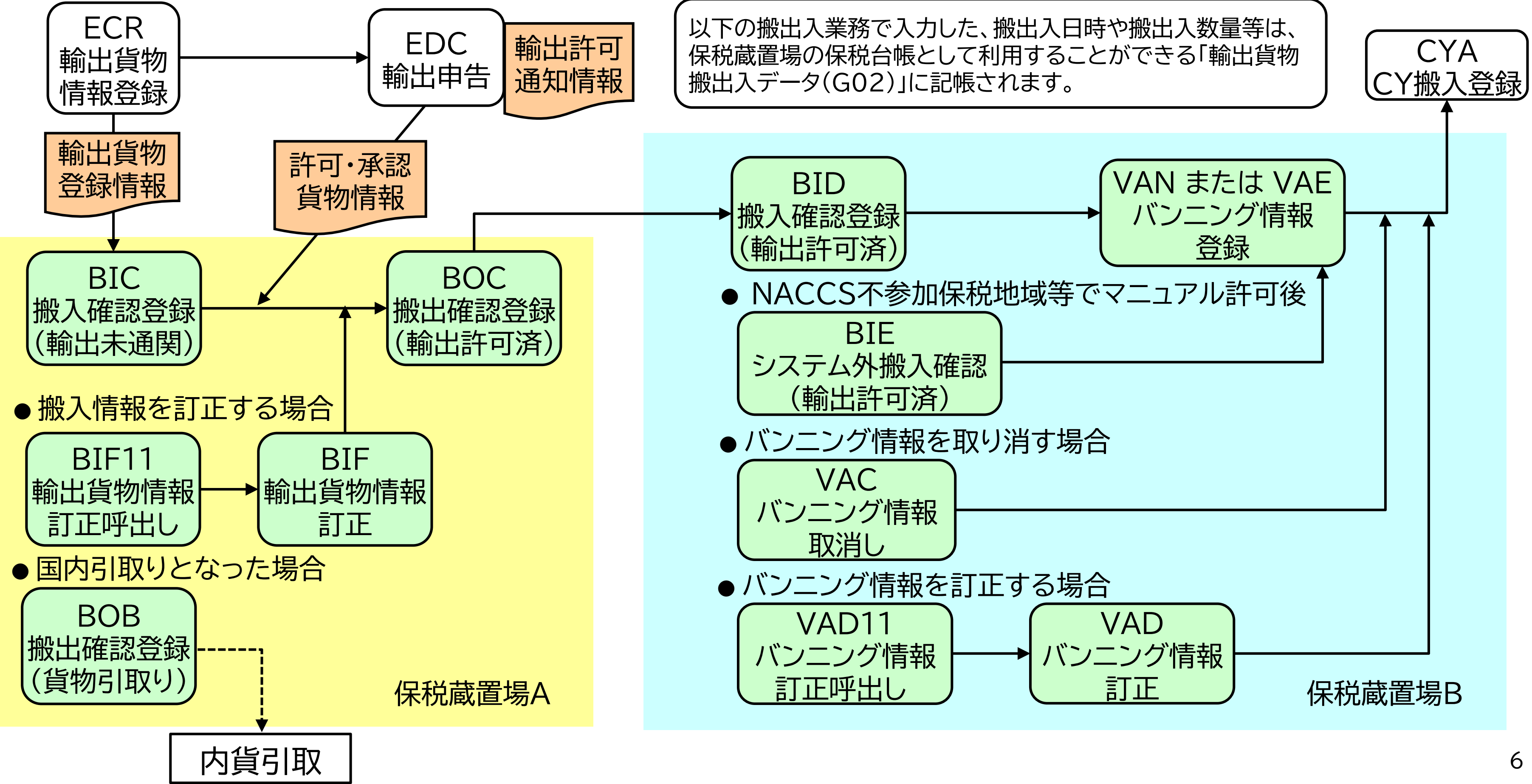


- コンテナ詰め貨物の場合、VAN(バンニング情報登録(コンテナ単位))業務・VAE(バンニング情報登録(輸出管理番号 単位))業務は輸出貨物とコンテナを関連付ける業務であり、必須業務です。
- VAN業務はコンテナ単位にバンニングする場合、VAE業務は輸出管理番号単位にバンニングする場合に行います。
- VAN業務・VAE業務は搬出業務を兼ねています。

輸出業務フロー(輸出在来貨物)



保税蔵置場における搬出入業務フロー



<div>BIC</div> <div>搬入確認登録 (輸出未通関)</div>	未通関輸出貨物 及び 未通関積戻し貨物を保税地域等に搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認を行います。 特定輸出申告によるコンテナ詰めされていない許可済貨物であって、ECR(輸出貨物情報登録)業務で搬入予定先に指定された場合は、本業務により搬入確認を行います。
<div>BID</div> <div>搬入確認登録 (輸出許可済)</div>	前保税地域等でBOC(搬出確認登録(輸出許可済))業務が行われている貨物をコンテナ詰めされていない状態で搬入した場合は、本業務により輸出貨物管理番号単位で搬入確認を行います。 特定輸出申告によるコンテナ詰めされていない許可済貨物であって、ECR業務で搬入予定先が自社施設コード等のNACCS不参加保税地域等の場合は、本業務により搬入確認を行います。
<div>BIE</div> <div>システム外搬入確認 (輸出許可済)</div>	本業務では貨物情報を新規に登録する処理を行い輸出管理番号を払い出します。 前保税地域等がNACCS不参加の場合であって、NACCSを使用せずに輸出申告がされた許可済貨物(積戻し許可を含む)をコンテナ詰めされていない状態で保税地域等に搬入した場合は、本業務により搬入確認を行います。
<div>BIF</div> <div>輸出貨物情報訂正</div>	NACCS参加保税地域等 または 他所蔵置場所に蔵置されている輸出申口中 あるいは 輸出許可済の貨物情報を訂正する場合は、BIF11(輸出貨物情報訂正呼出し)業務で貨物情報を呼び出し、本業務により訂正を行います。 本業務を送信した結果「P(訂正保留)」となった場合は、税関に保留解除の依頼が必要です。

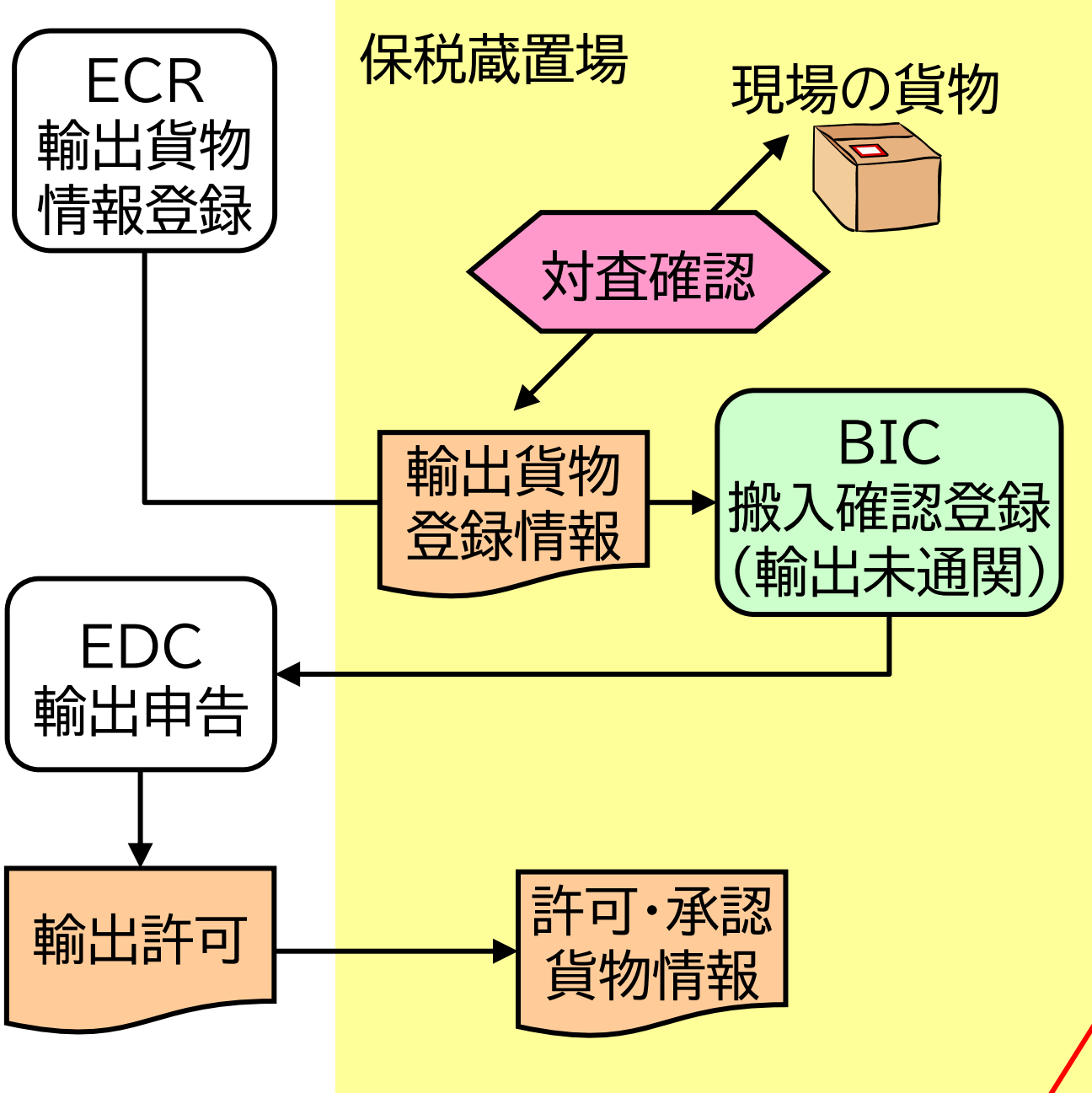
BOC 搬出確認登録 (輸出許可済)	保税地域等に蔵置中のコンテナ詰めされていない輸出許可(積戻し許可含む)済貨物を保税地域等から搬出する場合は、本業務により搬出確認を行います。
BOB 搬出確認登録 (貨物引取り)	保税地域等に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物を内貨引取によって搬出する場合は、本業務により搬出確認を行います。 減却・収容のため搬出する場合も本業務により搬出確認を行います。
VAN バンニング情報登録 (コンテナ単位)	輸出貨物をコンテナにバンニングした場合は、本業務は必須業務です。 本業務によりコンテナ番号と輸出管理番号の関連付けと共に搬出確認を行います。 NACCS不参加保税地域等でバンニングした場合は、通関業・海貨業が実施する必要があります。
VAE バンニング情報登録 (輸出管理番号単位)	
VAP バンニング情報予定登録 (コンテナ単位)	
VPE バンニング情報予定登録 (輸出管理番号単位)	本業務は任意業務です。 VAN業務 または VAE業務に先立ちあらかじめ予定情報を登録する場合に実施します。 コンテナ番号をキーとして輸出管理番号を関連付ける場合はVAP業務、輸出管理番号をキーとしてコンテナ番号を関連付ける場合はVPE業務にてバンニング予定情報を登録を行います。 コンテナ番号が不明な場合は仮コンテナ番号を払い出します。

VAD バンニング情報訂正	VAN業務 または VAE業務にて登録されたバンニング情報のバンニング個数・重量・容積等を訂正する場合は、VAD11(バンニング情報訂正呼出し)業務によりバンニング情報を呼び出し、本業務により訂正を行います。
VAA バンニング情報追加	VAN業務 または VAE業務にて登録されたバンニング情報に輸出管理番号を追加する場合は、VAA11(バンニング情報追加呼出し)業務によりバンニング情報を呼び出し、本業務により追加を行います。
VAC バンニング情報取消し	VAN業務 または VAE業務にて登録されたバンニング情報について、関連付けられたコンテナ番号 または 輸出管理番号の一括取消し あるいは 一部取消しを行う場合は、本業務により取消しを行います。

BIC:搬入確認登録(輸出未通関)

通関業・海貨業

通関業



- 過去日であれば登録可能
- 搬入が数日間に渡って行われた場合最後に搬入された日の日付を登録

ECR業務 出力情報

輸出貨物登録情報		
搬入予定先	1HE05 - ZOUCI-E05	
搬入予定年月日	2025/10/15	
N-S/I 番号		
輸出管理番号	0000779061	
登録者	TU100	
輸出者	8800123456789-0000	
輸出者名	NACCS SHOJI CO., LTD.	
申告予定者	TU100	
貨物識別		
品名	VEGETABLE PRODUCTS	
個数	10 -	10 - CT
重量	100.000 -	100.000 - KGM
容積	1.000 -	1.000 - MTQ
経由地		
船会社	9999	
	10 - JNACMARU-S310	

BIC業務 入力画面

輸出管理番号*	0000779061
搬入場所	
搬入日時*	2025/10/15 - 13:00
搬入個数*	10 - CT
危険貨物等	
事故税関通知識別	
事故	1 <input type="checkbox"/> 2 <input type="checkbox"/> 3 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/>
保税運送承認番号	
ブッキング番号	
記事	

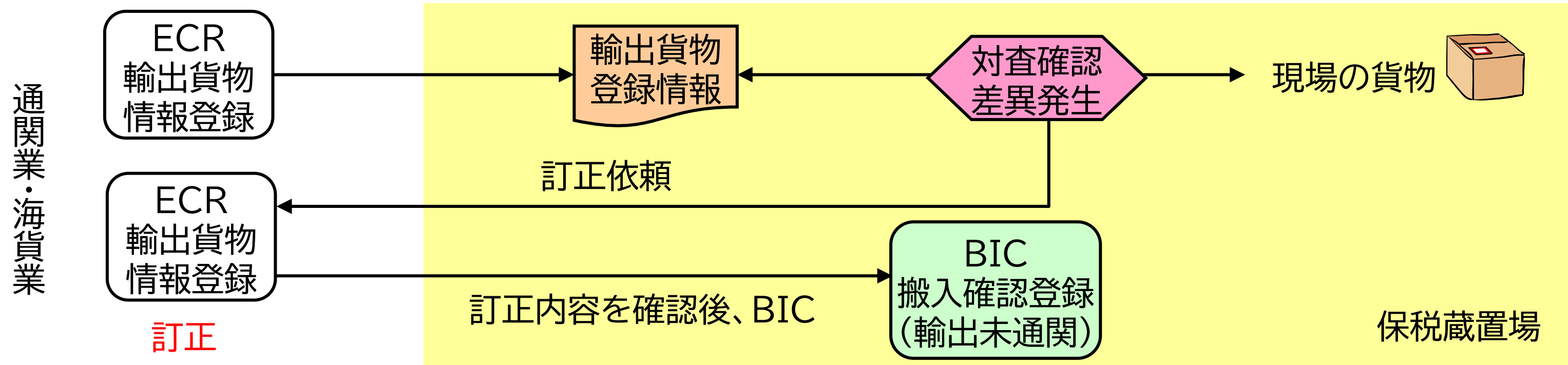
積戻し貨物の場合のみ入力可能

積戻し貨物の場合必須入力

基本的に「輸出管理番号」「搬入日時」「搬入個数(単位)」の必須項目を入力するのみです。

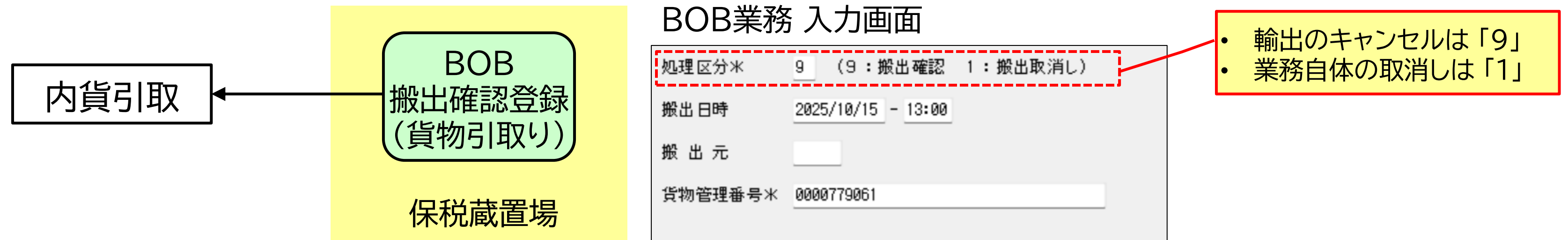
BIC:搬入確認登録(輸出未通関)注意

(1) ECR業務と搬入貨物の個数等が合致しなかった場合



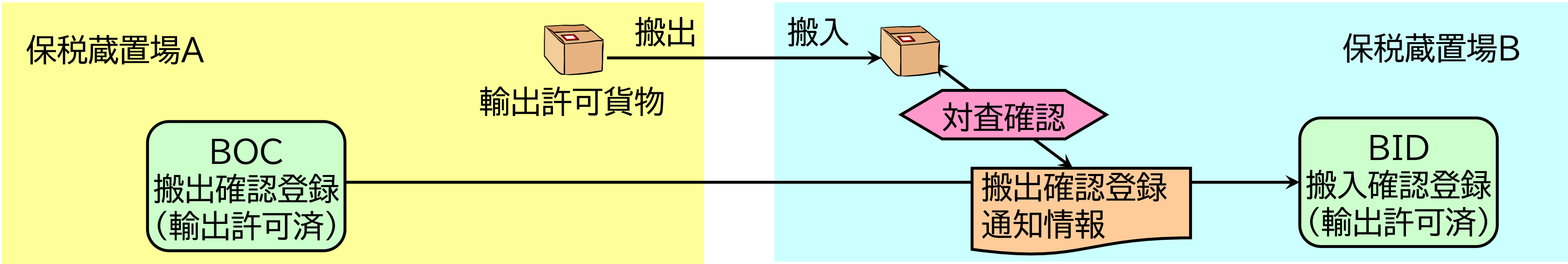
- BIC業務を行わずにECR業務実施者へ連絡し、情報の訂正を依頼し、訂正が確認できてからBIC業務を実施します。

(2) 搬入した貨物の輸出がキャンセルになった場合



- 本業務には取消し業務がないので、BOB業務にて搬出確認登録を行います。
- BOB業務を実施すると、実施日を含む2日後(日曜・祝日除く)に貨物情報が削除されます。

BID:搬入確認登録(輸出許可済)



(1) 全ての貨物を一度に搬入する場合

(2) 一部の貨物を搬入する場合

BID業務 入力画面

BID業務 入力画面

「T：一括」を入力

「T：一括」の場合は必須入力

処理単位*	T (T：一括 K：個別)
搬出番号	107110010
搬入場所	
搬入日時*	2025/10/15 - 13:00
輸出管理番号	発送個数 到着個数 税関通知識別 事故コード
01	
02	
03	

「K：個別」を入力

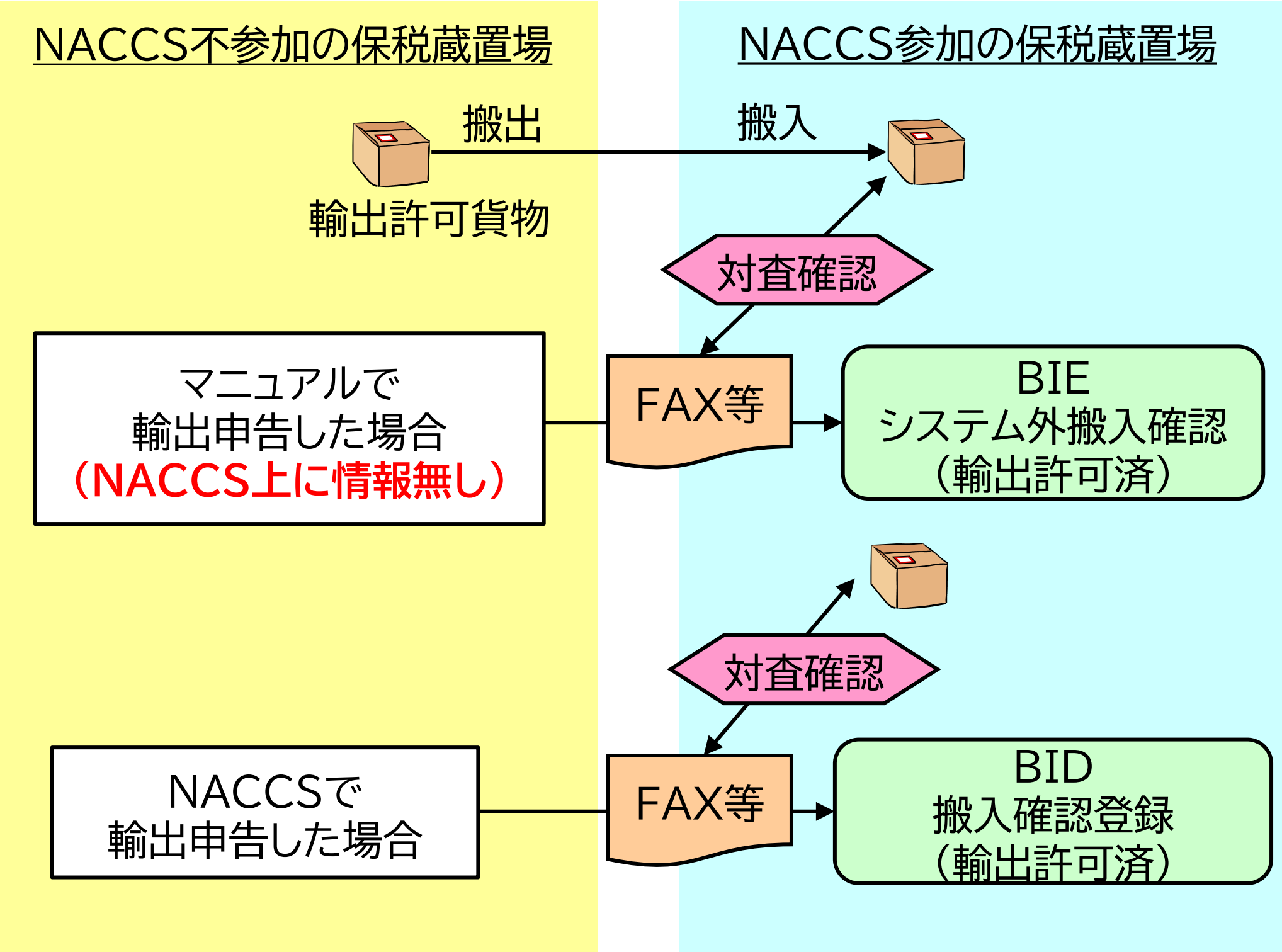
搬出元がNACCS不参加保税地域等の場合は入力不要

「K：個別」の場合は必須入力

処理単位*	K (T：一括 K：個別)
搬出番号	107110010
搬入場所	
搬入日時*	2025/10/15 - 13:00
輸出管理番号	発送個数 到着個数 税関通知識別 事故コード
01	0000779061 10
02	
03	

- 搬入日時が輸出管理番号毎に異なる場合は、処理単位「K：個別」で本業務を実施します。
- 搬出番号は、以下の欄に表示されます。
 - * ICG(貨物情報照会)業務の指定情報「TRN：搬出入情報」の許可承認番号欄
 - * BOC業務実施時に出力される帳票「搬出確認登録通知情報」の左側最上部

BIE:システム外搬入確認(輸出許可済)



BIE業務 入力画面

輸出許可番号*	1234567890	許可年月日*	2025/10/15
搬入日時*	2025/10/15 - 15:00		
積戻し許可	<input type="checkbox"/>		
発送個数		到着個数*	10 - CT
重量*	100 - KGM	容積	
輸出者	8800123456789-0000		
輸出者名			
品名*	VEGETABLE PRODUCTS		
船会社	9999	積載予定船舶*	9999 - NACCSMARU
入港日	2025/10/20	積出港*	JPTYO
荷受形態*	52	荷渡形態	52
社内整理番号			
記号番号*	NACCS SHOJI C/NO 1-10 MADE IN JAPAN		
最終仕向地*	USSFO	ブッキング番号	NACCS001
事故税関通知識別	<input type="checkbox"/>		
事故	1	2	3
危険貨物等	<input type="checkbox"/>		
記事			

許可年月日を入力

- 本業務は、NACCS不参加保税地域等でマニュアルで輸出申告された場合に実施します。
- NACCS不参加保税地域等でNACCSで輸出申告された場合は、BID業務を実施します。

BIF:輸出貨物情報訂正

BIF業務 入力画面

BIF11業務 入力画面

輸出管理番号* 0000779061

蔵置場所

入力者が当該貨物が蔵置されている
保税蔵置場の場合は入力省略可能

- 1 個数・重量・容積の入力ミス
- 2 個数・重量・容積のカウントミス
- 3 税関に事故通知した貨物の訂正のため
- 4 品名に誤りがあるため
- 5 貨物の記号番号に誤りがあるため
- 6 その他の理由のため

個数訂正の場合は、「総個数」だけでなく「搬入個数」も
訂正が必要

輸出管理番号* 0000779061

訂正理由*

蔵置場所 1HE05

輸出者 8800123456789-0000

輸出者名 NACCS SHOJI CO.,LTD

申告予定者 TU100

品名* VEGITABLE PRODUCTS

総個数* 10 - CT 総重量* 100 - KGM 総容積 1 - MTQ

船会社 9999 積載予定船舶 9999 - NACCSMARU

航海番号 777

入港日 2025/10/20 積出港 JPTYO 出港日 2025/10/20 船卸港 USSFO

荷受形態* 52 荷渡形態 52

社内整理番号

荷主セクションコード 荷主Ref No.

記事

最終仕向地* USSFO ブッキング番号 NACCS001 積戻許可済

搬入日時 2025/10/15 - 13:00

搬入個数* 10 搬入重量* 100 搬入容積 1

記号番号* NACCS SHOJI
C/NO 1-10
MADE IN JAPAN

入庫管理番号 1 2 3

- 本業務は、貨物が当該蔵置場に「蔵置中」の時に実施可能です。
- BIF11業務で貨物情報を呼び出してから訂正すると入力ミスを防げます。
- 既に通関業がEDA(輸出申告事項登録)業務を実施している場合は、通関業へ輸出申告情報の変更依頼が必要です。
輸出許可後である場合は、許可後訂正が必要です。
- 「訂正保留」となった場合は、税関に保留解除の依頼が必要です。

BOC:搬出確認登録(輸出許可済)



BOC業務 入力画面

処理区分*

9

(9 : 搬出確認 1 : 搬出取消し (一括) 3 : 搬出取消し (個別))

搬出番号

搬出日時

2025/10/15 - 13:00

発送地

搬入先

1HE05

船会社

通知先

運送会社等

	輸出管理番号	発送個数	発送重量	発送容積
01	0000770961	10	100	
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				

- 9 : 搬出確認
- 搬出確認の場合
- 1 : 搬出取消し(一括)
- 全ての貨物の搬出を一度に取り消す場合
- 3 : 搬出取消し(個別)
- 一部の貨物の搬出を取り消す場合

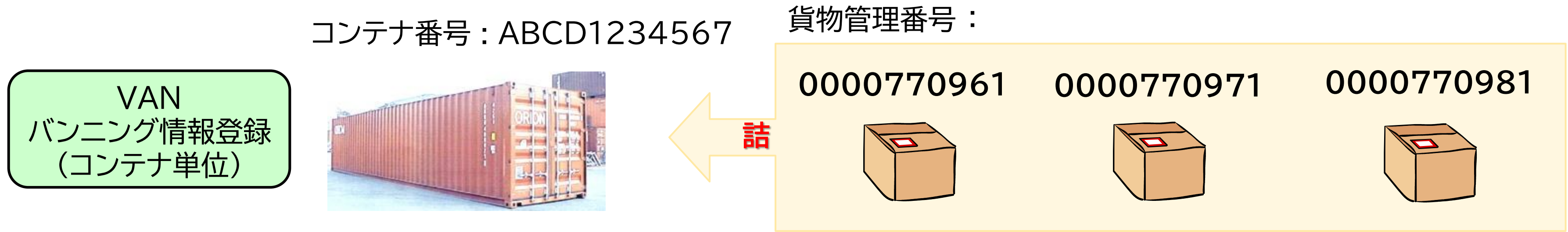
- 搬出後に保税地域等を経由する場合
搬入先 : 次に貨物が搬入される保税地域等コードを入力
船会社 : 船会社コードを入力
- 搬出後に保税地域等を経由せず直接本船へ積む場合
搬入先 : 船舶コード(コールサイン)を入力
船会社 : 船会社コードを入力
- 不明な場合
搬入先 : 「9999」を入力
船会社 : 「9999」を入力

重量・容積は入力値で上書きされる

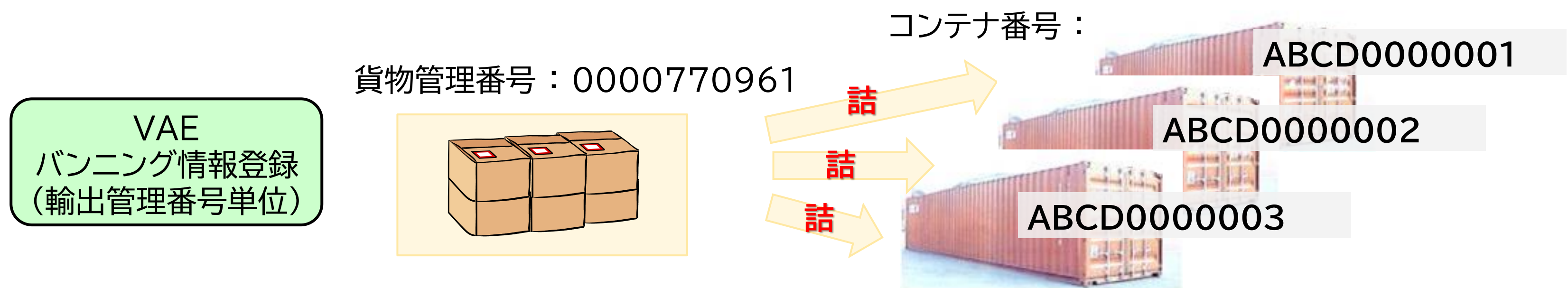
本業務の取消し可能期間は、実施日を含む60日間(日曜・祝日含む)ですが、次の保税蔵置場でBID業務が行われた場合は取消し不可です。

バンニング情報登録の種類

- 1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合



- 1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合



VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)

- 1本のコンテナに複数の輸出管理番号の貨物をバンニングする場合
VAN11業務 入力画面

呼出区分*

A

(A:コンテナ情報呼出し
B:ブッキング情報呼出し
C:バンニング予定情報呼出し)

コンテナ番号

ABCD1234567

船会社

仮コンテナ番号

社内整理番号

バンニング場所

輸出管理番号等

001 0000779061

002 0000779071

003 0000779081

004

呼出区分: A

コンテナ番号: 入力

輸出管理番号: 入力

コンテナサイズコード		コンテナ形式コード	
長さ x 高さ	コード	コンテナタイプ	コード
20' x 8' 0"	20	ドライ	GP
20' x 8' 6"	22	冷凍	RT
20' x 9' 0"	24	オープントップ	UT
20' x 9' 6"	25	フラットラック	PF
40' x 8' 0"	40	タンクコンテナ	TN
40' x 8' 6"	42	その他	SN
40' x 9' 0"	44		
40' x 9' 6"	45		

VAN業務 入力画面 (共通部)

共通部

繰返部

搬入先コード*

1HE05

経由地コード

積載予定船舶*

9999

航海番号*

777

船会社*

9999

積出港

JPTYO

搬出日時*

2025/10/15

-

__:

__

コンテナ番号*

ABCD1234567

コンテナ自重

2200

-

KGM

シール番号

1 SEAL100

2

3

4

5

6

コンテナサイズ

22

コンテナタイプ

GP

バンニング場所

-

ブッキング番号 (コンテナ)

VAN業務 入力画面 (繰返部)

共通部

繰返部

001 輸出管理番号等

0000779061

バンニング個数

10

-

CT

重量

100

-

KGM

容積

ブッキング番号 (貨物)

002 輸出管理番号等

0000779071

バンニング個数

4

-

CS

重量

1000

-

KGM

容積

ブッキング番号 (貨物)

003 輸出管理番号等

0000779081

バンニング個数

3

-

PP

重量

300

-

KGM

容積

ブッキング番号 (貨物)

必須入力

- 直接本船に船積しない場合
搬入先の保税地域コードを入力
- 直接本船に船積する場合
積載予定船舶コードを入力

必須入力

- フラットラックコンテナの場合
「NIL」と入力

- 経由地バンニングの場合は、経由地コードを入力し、シール番号は入力不可です。
- 1本のコンテナに輸出管理番号100件まで登録可能です。

VAN:バンニング情報登録(コンテナ単位)



経由地バンニング(バンニング後、別の保税蔵置場で同コンテナにバンニング)をする場合

保税蔵置場A
1HE05

ABCD00000004



* 始めのバンニング場所



保税蔵置場B
1HB07

ABCD00000004



* 次のバンニング場所



VAN業務 入力画面 (共通部)

共通部

繰返部

必須入力

搬入先コード* 1HE05 経由地コード 1HB07

積載予定船舶* 9999 航海番号* 777 船会社* 9999

積出港 JPTYO

搬出日時* 2025/10/15 - __:__

コンテナ番号* ABCD00000004

コンテナ自重 [] - [] v

シール番号 1 [] 2 [] 3 []
4 [] 5 [] 6 []

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP v

バンニング場所 1HE05 - []

ブッキング番号 (コンテナ) NACCS001

次のバンニング場所の
保税地域等コードを入力

入力不可

VAN業務 入力画面 (共通部)

共通部

繰返部

搬入先コード* 1HB07 経由地コード []

積載予定船舶* 9999 航海番号* 777 船会社* 9999

積出港 JPTYO

搬出日時* 2025/10/15 - __:__

コンテナ番号* ABCD00000004

コンテナ自重 [] - [] v

シール番号 1 SEAL100 2 [] 3 []
4 [] 5 [] 6 []

コンテナサイズ 22 コンテナタイプ GP v

バンニング場所 1HB07 - []

ブッキング番号 通常どおりバンニング登録を実施

VAE:バンニング情報登録(輸出管理番号単位)

- 1つの輸出管理番号の貨物を複数コンテナにバンニングする場合
VAE11業務 入力画面

輸出管理番号等 0000770961

バンニング場所

社内整理番号

バンニング予定情報呼出し識別

コンテナ番号

01 ABCD0000001

02 ABCD0000002

03 ABCD0000003

04

05

06

輸出管理番号：入力
コンテナ番号：入力

コンテナサイズコード		コンテナ形式コード	
長さ x 高さ	コード	コンテナタイプ	コード
20' x 8' 0"	20	ドライ	GP
20' x 8' 6"	22	冷凍	RT
20' x 9' 0"	24	オープントップ	UT
20' x 9' 6"	25	フラットラック	PF
40' x 8' 0"	40	タンクコンテナ	TN
40' x 8' 6"	42	その他	SN
40' x 9' 0"	44		
40' x 9' 6"	45		

VAE業務 入力画面 (共通部)

搬入先コード* 1HE05

積載予定船舶* 9999

積出港 JPTYO

搬出日時* 2025/10/15 - 13:00

輸出管理番号等* 0000770961

バンニング場所

ブッキング番号 (貨物単位) * NACCS001

航海番号* 777

船会社* 9999

複数コンテナへのバンニングの場合は
最後のコンテナの搬出日時を入力

VAE業務 入力画面 (繰返部)

1 / 3

01

コンテナ番号 ABCD0000001

コンテナ自重 2200 - KGM

シール番号 1 SEAL100

2

3

4

5

6

コンテナサイズ 22

コンテナタイプ GP

バンニング個数 10 - CT

重量 100 - KGM

容積

02

コンテナ番号 ABCD0000002

コンテナ自重 2200 - KGM

シール番号 1 SEAL100

2

3

4

5

6

本業務1回につき、コンテナ30本まで登録可能です。
30本を超過する場合は、複数回本業務の実施が必要です。

VAD:バンニング情報訂正

VAD11業務 入力画面

処理区分※ (5 : コンテナ情報の訂正
4 : 貨物情報の訂正
3 : バンニング個数、重量、容積の訂正)

輸出管理番号等

コンテナ番号

バンニング場所

- 複数コンテナにバンニング登録した場合
訂正したいコンテナ番号を入力
- 貨物情報や個数等の訂正する場合
任意で1本のコンテナ番号を入力

CY搬入の取消が必要

	残個数なし	残個数あり
残個数	0(ゼロ)	入力
重量	blank	入力
容積	blank	入力

*CY搬入後でも訂正が可能

VAD業務 入力画面

処理区分※ (5 : コンテナ情報の訂正 4 : 貨物情報の訂正 3 : バンニング個数、重量、容積の訂正)

輸出管理番号等

コンテナ番号

バンニング場所

積出港

コンテナ自重 -

シール番号
1 2 3
4 5 6

コンテナサイズ コンテナタイプ

ブッキング番号 (コンテナ)

ブッキング番号 (貨物)

バンニング個数 - 重量 - 容積 -

残個数 重量 容積

処理区分：5

処理区分：4

処理区分：3

- VAD11業務で登録情報を呼び出し、本業務で必要箇所を上書き訂正します。
- CLR(船積情報登録)後は、実施不可です。
- コンテナ番号の訂正は、VAC(バンニング情報取消し)を実施します。

VAA:バンニング情報追加

VAA11業務 入力画面

コンテナ番号* ABCD1234567
バンニング場所

1 / 3

001	0000770991	002	0000770992
003	0000770993	004	0000770994
005		006	

例：1コンテナに対し、1,700件の輸出管理番号を追加登録する場合

バンニング蔵置場

バンニング情報登録
VAN

■VAN入力内容
輸出管理番号：1～100件

バンニング情報追加
VAA

■1回目VAA入力内容
輸出管理番号：101～200件
追加識別：Y
全件登録完了表示：スペース

バンニング情報追加
VAA

■15回目VAA入力内容
輸出管理番号：1,501～1,600件
追加識別：Y
全件登録完了表示：スペース

バンニング情報追加
VAA

■16回目VAA入力内容
輸出管理番号：1,601件～1,700件
追加識別：Y
全件登録完了表示：E

VAA業務 入力画面

コンテナ番号* ABCD1234567
バンニング場所 -

追加後登録総件数が101件以上となる場合
追加識別 全件登録完了表示

1 / 10

001	輸出管理番号等	0000770991	バンニング個数	15	CT	重量	150	KGM	容積	-
ブッキング番号（貨物単位）										
002	輸出管理番号等	0000770992	バンニング個数	5	CS	重量	1250	KGM	容積	-
ブッキング番号（貨物単位）										
003	輸出管理番号等	0000770993	バンニング個数	1	PP	重量	100	KGM	容積	-
ブッキング番号（貨物単位）										
004	輸出管理番号等	0000770994	バンニング個数	100	BG	重量	1000	KGM	容積	-
ブッキング番号（貨物単位）										
005	輸出管理番号等		バンニング個数	-		重量	-		容積	-
ブッキング番号（貨物単位）										

1コンテナに対して101件以上の輸出管理番号を登録する場合に「Y」を入力

101件以上の輸出管理番号を登録する場合（追加識別「Y」を入力した場合）で、輸出管理番号の登録を終える際に「E」を入力

- VAN業務 または VAE業務で登録されたバンニング情報において、1コンテナ番号に対し輸出管理番号の紐付けを追加したい場合に行います。
- 本業務1回につき、輸出管理番号100件が登録でき、1コンテナに対して最大6,000件登録が可能です。
- 1輸出管理番号にコンテナ番号の紐付けを追加したい場合は、VAE業務にて行います。

VAC:バンニング情報取消し



VAC業務 入力画面

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

コンテナ番号

輸出管理番号等

バンニング場所 -

(バンニング情報取消しの入力パターン)

		コンテナ番号単位の一括取消し*	輸出管理番号単位の一括取消し*	輸出管理番号等の取消し	コンテナ番号の取消し
1	コンテナ番号	○	×	○	○
2	輸出管理番号等	×	○	○	○
3	バンニング場所コード	△ (入力者蔵置場は省略可能)	△ (入力者蔵置場は省略可能)	△ (入力者蔵置場は省略可能)	△ (入力者蔵置場は省略可能)
4	バンニング場所地域等名	△ (3で登録無い場合は必須)	△ (3で登録無い場合は必須)	△ (3で登録無い場合は必須)	△ (3で登録無い場合は必須)

*輸出管理番号とコンテナ番号とが1対1の時は、輸出管理番号とコンテナ番号のどちらかを入力

○：必須項目 △：任意項目 ×：入力不可項目

VAC:バンニング情報取消し

(1) 未申告の場合 (CFS通関 / CY通関)

VAC業務にてコンテナ番号を取消し、正しいコンテナ番号で再度VAN業務 または VAE業務が必要です。

既にCY搬入済であっても、CY輸出申告前 または 船積登録前であれば、VAC業務は可能です。

ただし、**コンテナ番号単位 及び 輸出管理番号単位での「一括取消し」はできません。**

VAC → VAN または VAE

(2) 輸出申告済 または 輸出許可済の場合 (CY通関)

税関によるPAE(許可・承認等情報登録(輸出通関))の実施が必要です。

- ・ 輸出申告済

PAE「TEK(輸出等申告撤回)」→ VAC → VAN または VAE

- ・ 輸出許可済

PAE「CEP(輸出取止再輸入許可)」→ VAC → VAN または VAE

(3) CYA (CY搬入確認登録) 業務後に特定輸出許可となった場合

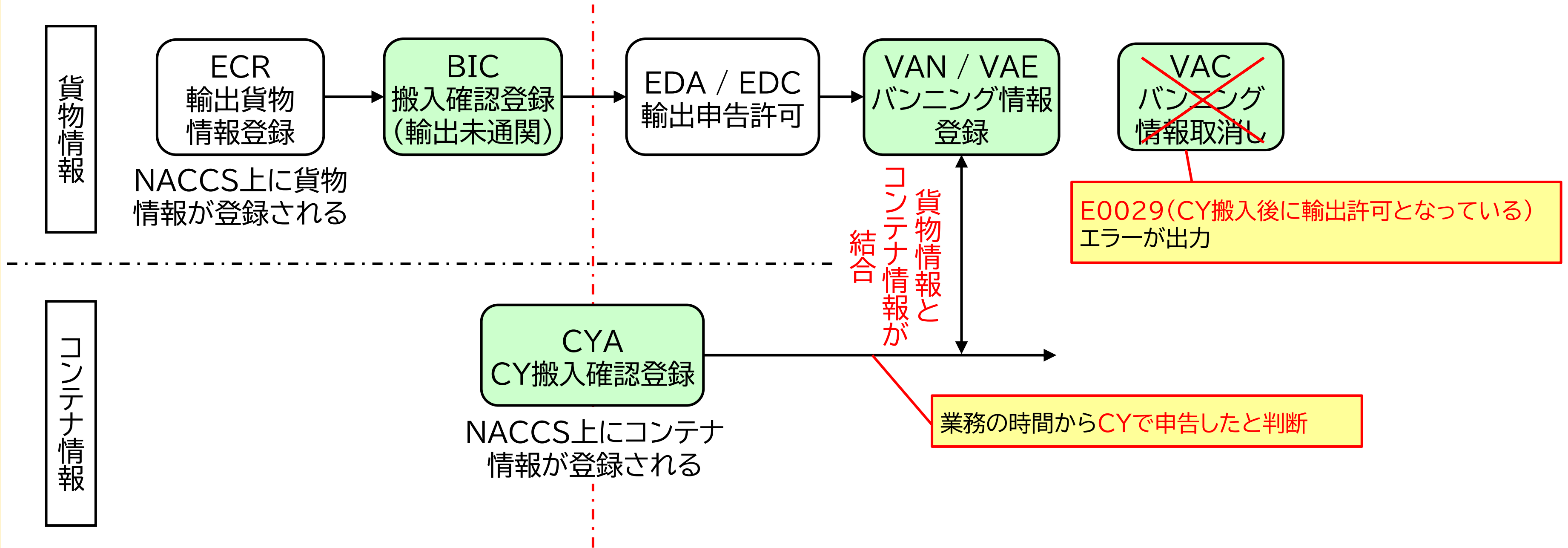
税関によるPAE業務の実施が必要です。

この場合はCYに必ず連絡した上で行ってください。

PAE「TOK(特定輸出許可取消し)」→ CYO(CY搬出確認登録)「9：搬出確認」→ ECRからやり直し

VAC:バンニング情報取消し 注意

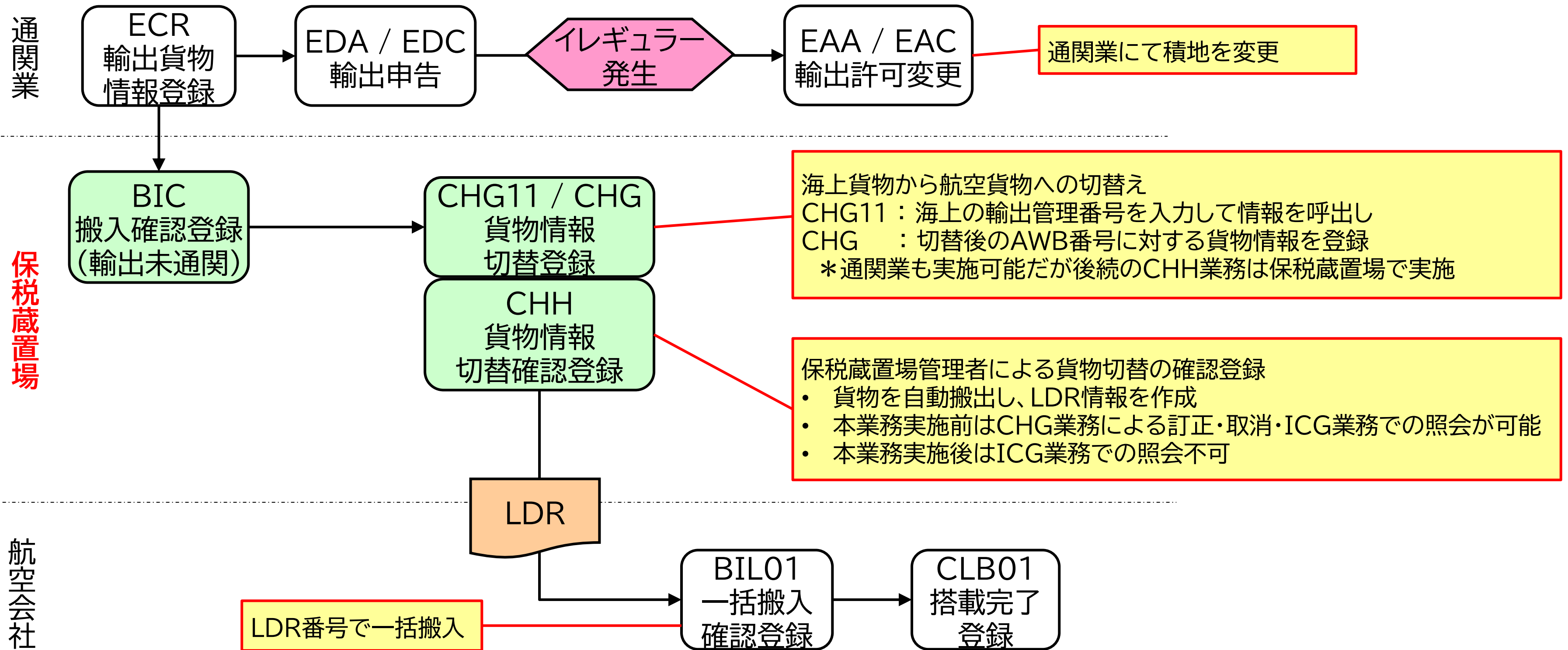
下記の場合はシステム上、**CYで申告したと判断される**ため、コンテナ番号の入力ミス等におけるVAC業務はできません。



- 対処方法は、「① 輸出申告の撤回 ⇒ 輸出許可取り消し or 取り止め再輸入後、再度輸出申告」または「② 誤ったコンテナのままで後続業務を行い、マニュアルで処理を行う」といった方法がありますが、いずれも税関の指示を受けてください。
- システム上は輸出申告・許可前に通関蔵置場から搬出されてCYに貨物が搬入されている「空通関」の状態ですので、税関から指導を受けることもあります。

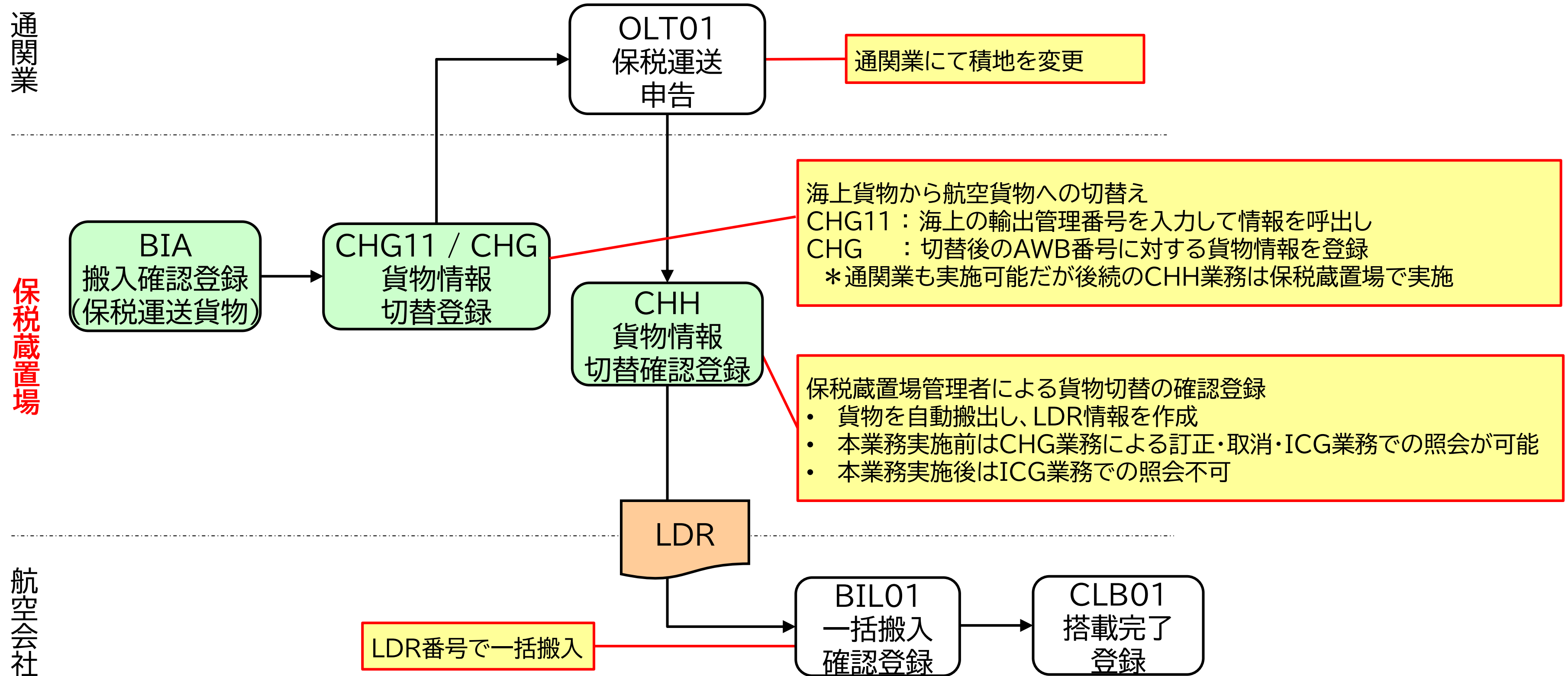
航空貨物の取り扱い 航空

(1) 当初は海上貨物として輸出する予定であったが、許可後に航空貨物として輸出する場合(イレギュラーケース①)



航空貨物の取り扱い 航空

(2) 船舶から仮陸揚げされた海上貨物を航空貨物として積み戻す場合（イレギュラーケース②）

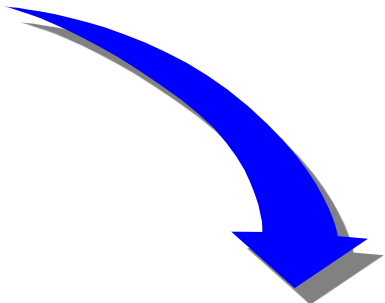


航空貨物の取り扱い 航空

CHG11業務 入力画面

処理区分* (9 : 登録 5 : 訂正 1 : 取消し)

貨物管理番号*



CHG業務 入力画面

処理区分* (9 : 登録 5 : 訂正 1 : 取消し)

搬出先保税蔵置場

航空貨物代理店

貨物管理番号*

貨物識別

A W B 番号 貨物種別

個数 重量

仕向地

S P C

代理店営業所

混載業

航空会社

積込港

品名

A : AWB
H : HAWB

T : 輸出許可済(海上申告)
O : 積戻し許可済貨物(海上申告)
K : 仮陸揚貨物

貨物識別欄が「H」(HAWB)の場合は必須入力

貨物識別欄が「A」(AWB)の場合は必須入力

本業務が行われた場合、当該貨物に対してCHG11(貨物情報切替呼出し)業務・CHH11(貨物情報切替確認登録呼出し)業務・CHH(貨物情報切替確認登録)業務 及び ICG業務以外の海上業務は実施不可です。

CHH業務 入力画面

搬出先保税蔵置場

1AW99

貨物管理番号*

3087776041

- 航空での搬出先保税蔵置場を入力
- 輸出貨物 または 積戻し貨物の場合は必須入力

LDR(LOCAL DELIVERY RECEIPT) サンプル

<AIR/EXP>

2025/10/15 14:19

1 / 1

LDR 9544986

LOCAL DELIVERY RECEIPT

TO 4MW49

FROM 1A99W

PORT KIX

DATE 2017.08.04

KND

TRK

TRM

(1H999)

TPCS 1

B

AWB

PCS

ZPCS

WT(KGM)

COMMODITY

SPC

PCL

LED

A/L

FLT

ULP

DST

AG/CD

RMK

* H

HAB TEST001

1

52.5

PARTS

/00

/

LAX

1T999

N

CHH業務が実施されると海上貨物から航空貨物に切り替わるため、ICG業務での照会が不可になります。

貨物情報切替登録における留意点

(1) 貨物情報の照会

- ・ CHH業務実施前はICG業務で照会可能ですが、CHH業務実施後はICG業務での照会不可であるため、IGS(輸出貨物情報照会)業務で照会します(*)。
 - ・ 貨物情報移行は、該当AWB番号が航空システムでの輸出貨物情報に存在していないことが条件です。
- *IGS業務実施可能者は、搬入予定蔵置場・通関業・搭載予定航空会社等であり、搬出元蔵置場は照会不可です。

(2) 搭載確認通知情報

- ・ 輸出申告時に「要搭載」である旨を登録した場合、FLI(搭載便割当情報登録)業務により割り当てられた便に搭載完了後、当該搭載便について行われたCLA01(搭載完了登録(便単位))業務 または CLB01(搭載完了登録(AWB単位))業務 により「搭載確認通知情報」が出力されます(*)。
 - ・ 輸出申告時に「要搭載」である旨が未登録である場合、海上システムから航空システムへ貨物情報の移送後、輸出許可内容変更により「要搭載」である旨を登録しても「搭載確認通知情報」は出力されません。
- *CHG業務により海上貨物から航空貨物へ切り替えられた貨物情報が以下の場合は、「搭載確認通知情報」は出力されません。
- ① AHS(輸出貨物取扱登録(仕分け))業務 または AHT(輸出貨物取扱登録(仕合せ))業務 が実施された。
 - ② 海上システムから航空システムへ貨物が移送された後に追加搬入が行われた。
 - ③ 輸出許可 または 積戻し許可後に一定期間経過し、搭載確認された貨物に係る輸出申告ファイルがシステムから削除された。